

『しぜん探検隊』第1回 夏 7月2日(日)木更津市金田漁港にて開催

海で昔ながらの漁法「すだて漁」を体験しました！



区内に在住・在学の小学生53名と、中・高・大学生ボランティア、青少年委員の総勢88名で行って来ました☆

潮の満ち引きを利用して、仕掛けの中に追い込んだ魚たちを手と網でつかまえました。鯛(たい)・鱸(すずき)・ダツ・舌鰾(したびらめ)・鰻(あじ)・蛸(たこ)・蟹(かに)・ふぐ・イカ・・・ヒトデやヤドカリなどたくさんの生き物と対面しました。



朝5時半集合というスケジュールの中、往路のバスこそ眠たそうな子どもたちでしたが、海へ着くと一変、弾ける笑顔が眩しい一日になりました。



獲った真鯛(まだい)と鱸(すずき)は、その場で漁師さんがお刺身に！



みんなで作った砂アートも、潮の満ち引きによってまた海の中へ...

砂アートにも挑戦♪



みんなで獲った食べる魚は、子どもたちがお土産として持ち帰りました。各ご家庭で調理をして味わったことでしょう。都会から、机上から離れて、「自然を感じ、生活と海のつながりに触れ、海や生き物に思いを馳せる」そんな経験が、子どもたちの更なる探求心に繋がれば本望です。



管外研修

令和5年6月24日(土)～25日(日)軽井沢
目的：①委員が自然体験を学び、今後の自然体験事業と子どもたちとの接し方に活かすため。
②研修を通して委員同士の交流を図ることで、より活発な委員会活動に繋げるため。

国設「軽井沢野鳥の森」は千代田区保養施設・メレーズ軽井沢から徒歩15分ほどの場所に位置し、約100ヘクタールの敷地に80種類ほどの野鳥、ツキノワグマ、ニホンカモシカなど四季折々の動植物と触れ合える場所です。今年の管外研修は「野鳥の森ガイドウォーク」をピッキオ軽井沢(※注)で体験しました。出発点の池ではカルガモ、トンボ、見たこともないほどの大量のオタマジャクシに出会い、森に入ってからウグイスやキビタキのさえずりに包まれながら、クマやイノシシがつけたけものみち、ものすごいスピードで走り去る野ウサギに出会いました。この素晴らしい自然との触れ合いをぜひ子どもたちにも経験して欲しいと、熱い想いと清々しい気持ちになった一日でした。
(※注)ピッキオ軽井沢...こども・親子から大人向けなど多くの魅力的なネイチャーウォークツアーを年間通して行っています。



中央ブロック (千代田区・中央区・港区・文京区合同事業)

定例会

令和5年5月26日(金)
文京区区民センター



4区活動報告発表の後、グループで意見交換、それぞれの区によって活動の工夫や問題点等話し合い、有意義な定例会となりました。

東京都青少年員会連合会総会

令和5年5月27日(土)
国立オリンピック記念青少年総合センター

定期総会後の講演会は「ヤングケアラーについて知ろう！」の演題で、ソーシャルワーカーであり弁護士の方安井飛鳥氏が、ご自身の経験を交えてのお話でした。最近増えているヤングケアラーの現状を知る貴重なご講演でした。

ホームページもご覧ください
<https://www.seishonen.jp>



千代田区青少年委員会

検索

千代田区 青少年委員だより Vol.56
発行日 令和5年9月
編集 青少年委員会 広報委員会
発行 子ども部 子ども総務課
電話 03-5211-4274



千代田区 青少年委員だより
Message
2023夏
Vol.56



子どもたちの目が輝く街にするために
青少年委員は働きます



千代田区の小学校、中学校、中等教育学校、児童・家庭支援センターに伺いました

校長先生：現代の小学6年生になれるとしたら？
副校長先生：3日間お休みがあったら何がしたいですか？
児童・家庭支援センター所長：ふたつの質問にお答えいただきました

番町小学校



校長 傳田学先生
図工の作品や技術分野のものづくり、ラジコンなど、何かを「つくる・操作する」ことが大好きな子どもでした。現代の小6になれるとしたら、ドローンが欲しいです。大きなドローンを組み立てたり、プログラミングを独自に組んで動かしたり、実際に操作して友だちとレースをしたりしてみたいです。



副校長 岩瀬和行先生
京都や琵琶湖に旅行に行きたいです。修学旅行に行ったとき、その後訪問する機会に恵まれなかったため、改めてゆっくりと観光したいです。様々な寺院や名所を巡ったり体験したり、川床でおいしいものを食べたりして、日本の歴史や文化を満喫したいです。そして、旅行から帰ってきたら「やっぱり千代田区が一番だな」って感じるはずですよ。

麴町小学校



校長 田村砂弥香先生
自分の子供時代と現代を比べて最も異なるのは、ICTや通信環境が充実していることです。今自分が子供だったら、海外の子供たちとオンラインでつながって、おしゃべりしたいです。夏休みには、お互いの国を訪問したり、ホームステイをしたりして、一緒に遊びます。世界に友達ができたら、いろいろな国が身近になって視野が広がり、外国語も自然に身に付くと思います。



副校長 井田孝先生
山登りです。2年前に5年生と筑波山に登ったことがきっかけで、近場の山に登りに行くようになりました。山道ですれ違ふ方とあいさつを交わったり、鳥の声や風の音を聞いたりしながら、のんびりと時間を過ごしたいです。山頂では、お弁当をおいしくいただきたいです。そして登山の後には、温泉でゆっくり疲れもとれたら最高ですね。

児童・家庭支援センター



吉田啓司 所長
現代で小6になったら、体験したことのない、色々なスポーツをしてみたいです。できるかどうか分かりませんが、まずは気軽にVRで体験出来たらいいなと思います。小6の頃を振り返ると、勉強ですが運動不足で、スポーツへの苦手意識を持っていました。若いうちにスポーツの習慣が出来たら、大きくなって健康によいのではと思います。

富士見小学校



校長 小牧来太先生
(1)友達と思いっきり遊びたい
小学校6年生時代の友達は、今も大事な友人として付合っています。小6になれるとしたら、また思いっきり、広場や友達の家で遊びたいです。
(2)スポーツを思いっきりしたい
大好きだった野球をチームメイトとしたいです。そして、大谷選手のようにメジャーで活躍できるように練習に励みたいです。



副校長 齋藤寿子先生
①京都旅行・・・ゆっくりした時間を満喫しながら、観光したいです。町家カフェでお茶したり、おぼんざい食べたり、京都の町並みを散策したいです。お寺や日本庭園にも行ってみたいです。
②飼っている2匹の猫と一緒に遊んだり、好きな音楽を聴きながら、近くの公園で緑の中を散歩したり、とことんリラックスした時間を過ごしたいです。

九段小学校



校長 難波明夫先生
時間と情報モラルを守り、タブレットをはじめとするICT機器を思う存分、使いたいです。そして、我が家の祖先を遡って調べ、我が家の歴史をまとめます。仕上げに、今とこれからの社会状況を踏まえつつ、AIを活用して自分の未来予想図を描きたいです。自分はどんな大人になっているのだろうか。



副校長 牧田裕一先生
3日間休みが取れるなら、家族と旅行したいです。海へ行ったりキャンプをしたりして、子どもと遊んで楽しい時間を過ごし、たくさん思い出がつかうようにしたいです。また、別の機会に3日間休みが取れたら、家でゆっくり・のんびり過ごしたいです。

児童・家庭支援センター

最初の質問の続きのような感じですが、3日間休みがあれば、長い距離のジョギングなど運動をしたいです。大学生の頃、ボクシングをやっていました。最近は運動不足に戻ってしまい、体力の低下を感じているので、自分の子どもと一日遊んでも疲れにくいぐらいの体力を取り戻したいです。まずは運動用の靴と衣類を買うところから始めたいです。

お茶の水小学校



校長 伊藤英司先生
タブレットを使ってプログラミングをしたいです。ビスケットやスクラッチ、レゴマインドストーム等、魅力的なソフトを使って様々なものをつくり動かしたら楽しいだろうなと思います。
子どものころからプログラミングには興味があり、当時、発売されたばかりのカシオポケットコンピュータを従兄から借りて遊んでいました。あまり、貸してもらえなかったので自由に使える今の環境は夢のようです。



副校長 高久道子先生
登山が趣味なので、3日間の休みがあったら、北アルプスに行きたいです。雄大な大自然の中で景色を眺めたりきれいな空気を吸ったりして、自然を満喫したいです。そして、リフレッシュして、また新たな気持ちで仕事を頑張りたいです。

和泉小学校



校長 村田悦子先生
昭和の小6では経験できなかった、本校でも推進している「アントレプレナー教育」を学んでみたいです。今まで存在していた職業はなくなり、新しい生き方を自分でつくっていく時代になりました。与えられたルールの上を走ればよいのではなく、これまで以上に自分はどうに生きていきたいのかを明確にしていく必要があります。そんな時代に小6の私は何を開拓しようとするのか、やはり「教育」を選ぶのか、とても興味津々です。



副校長 茅野克俊先生
贅沢に時間を使った温泉旅行に行きたいです。ゆっくり湯船につかって、おいしいものを食べて、きれいな景色を眺めながら時を過ごしたいです。旅館やバンガローで星空が見えるテント泊や自分で魚を釣って、料理することもしたいです。そして小説を読みながらコーヒーを飲む。そんな贅沢です。いつもあわただしい日々を送っているから、非日常を楽しみたいです。

麴町中学校



校長 堀越勉先生
バドミントンの指導に、長い時間を費やしてきました。本当は、自分がジュニアバドミントンに入って、早くから選手として活躍したいです。

昌平小学校



校長 浅岡寿郎先生
自分が6年生の時、少年野球と毎日の放課後遊びに明け暮れ、年代を超えて、群れて遊んでいました。グローブとバットがあれば仲間が集う時代でした。溢れる情報、最新の機器と技術、スイッチを入れれば一人でも遊べる環境、時間の使い方には多くの選択肢がある現代の6年生になれたとしても、自分は変わらず仲間とスポーツがしたいと思っています。



副校長 吉井克憲先生
3日間休みがあれば墓参りに行きたい。私の田舎は高知県で、昔からの墓があり父はそこで眠っている。私が幼い頃、高知に行くには大旅行で、東京駅から岡山駅に行き在来線で宇野駅に行き、宇高連絡船に乗った(今は本州四国連絡橋：瀬戸大橋)。高松駅から高知駅まではディーゼル列車で4時間かかった(今でも土讃線は電化されていない)。3日間休みがあれば、是非陸路で墓参りに行きたい。

神田一橋中学校



校長 盛谷樹先生
地元の大自然を探究したいと思っています。当時は、豊かな森やどこまでもきれいな海が当たり前だと思い、あまり関心がありませんでした。今はとても後悔しています。小6に戻ることができたら、かすかに残る地元での記憶を頼りに、植物や昆虫、海岸の生き物など、当時は気がつかなかった「生きた宝物」を探してみたいです。小中学生の皆さんも今の「当たり前が本当は貴重なもの」だと気づくことができると、いろいろなことに「感動して、感謝して、心豊かに過ごすことができる」と思っています。



校長 野村公郎先生
学校の勉強や剣道等の習い事を一生懸命やり抜いて九段中等教育学校に合格する

九段中等教育学校



副校長 森泉香織先生
本当に休みがほしい！！



千代田小学校



校長 渡邊光一先生
今の小6になれるとするならその当時なかったディズニーランド、ユニバーサルジャパンなどで小学生として楽しみたいです。また、キャンプや釣りなど経験できなかったこと全部にチャレンジしたいです。ICT機器も自由自在に使いこなせるようになりたいです。



副校長 丸山文生先生
1日目は家でゆっくり過ごし、買い物をして料理をするなど、家族と一緒に楽しい時間を過ごしたいです。
2日目は映画を見て、ぶらりと散歩かドライブです。時間があるなら広い芝生の上で昼寝でもしてみたいです。
3日目はまたまた家でゆっくり過ごします。ソファでごろごろして、整体に行って体をメンテナンスしてもらいたいです。



副校長 神田宣典先生
3日間の休みがあった場合、最近運動不足気味なのを解消するために時間を使いたいです。体を動かすことが大好きなので、1日目は海にサーフィンをしに行き、2日目は軽い登山をし、そして3日目は、疲労を癒すためにのんびり時間を使いたいです。でもきつとこの海に行くのかこの山に登るのかを考えながら3日間過ぎていくんだろうなと思います。



副校長 林倫道先生
3日間で、予算も含め可能な範囲で、家のリフォームをする



副校長 島田功一郎先生
豊かな自然や歴史的文化を感じられるところに行き、ゆっくりと過ごす